

## 『第45回遠野市産業まつり』

「第45回遠野市産業まつり」は、令和4年10月8日(土)からの2日間、市内外から37団体・企業が出店し、4年ぶりの開催となりました。

遠野支署は、産業まつり会場内で合同開催される「第37回森林のくに遠野まつり」に参加しました。

蔵の道ひろばで開催される森林のくに遠野まつり会場では、リース作り体験、パウチ作り体験、木製ボルダリング体験、木製品等の販売が行われ、両日共に大勢の来場者がありました。



森林のくにまつり会場(左側テント)



やけどに気をつけて



上手にくっつくかな

遠野支署では、松ぼっくり、どんぐり、ツルウメモドキ、ムラサキシキブなど様々な山の恵みを準備し、リース作りの体験コーナーを設けました。

久しぶりの開催であり、担当職員も一新されたことから「来場者が楽しんで体験してくれるか」などの不安がありました。そんな気持ちも吹き飛ばすくらいの大盛況となりました。

リースや松ぼっくりツリーを飾る材料を楽しげに選んでいる様子や、大きさや形を手にとって確かめ迷いながら選んでいる様子も見られました。

材料も決まり、思い思いに真剣な様子で飾り付けし、リースや松ぼっくりツリーが完成すると、とても素敵な笑顔になっていたのが印象的でした。

小さなお子さんでも、作りやすかった松ぼっくりツリーは、クリスマスの飾り付けにぴったりで、大好評でした。

お手伝いするこちらも、みんなのワクワクや真剣さが伝わってきて、一緒に楽しい時間を過ごすことが出来ました。

ご家族・ご友人との思い出と共に、山の恵みを使ったリース作り体験を通じて、森林の豊かさや大切さを実感してもらおう機会になってもらえたら嬉しいです。



素敵な作品の数々、良い思い出が出来たでしょうか(左が松ぼっくりツリー)